

令和6年度救急搬送サーベイランスシステムの更新について（案）

1 システムの現状

- 現在使用している「サーバOS」は、フリーの企業等のサーバ構築を主目的としたOSであるが、現在のバージョンのサービスが令和6年6月30日で終了し、バージョンアップが行われない。
（バージョンアップが行われない場合、システムの不具合対策が実施されないため、情報セキュリティ上、問題がある。）
- 本システムは、システム構築から10年以上経過しており、システム構成自体も古く使用しているプログラムをバージョンアップした場合、関連する周辺ツール（HTML,JavaScript等）も更新が必要

新しいOSにあわせたシステム更新（作り直し）が必要

2 現行システムからの変更点

- 現在使用していない機能のうち、以下3点を機能として廃止予定
 - ① メール設定機能
異常探知情報をメールにより設定し、受信することが可能だが、実際の運用としては、健安研にて日々異常探知を確認する運用となっていることから、本機能を廃止する。
 - ② データ公開メール送信機能
日次処理が終了した際に、「正常に処理が完了」したかあるいは「異常終了」したかを管理者宛にメールで送信する機能となるが、健安研で管理しているファイアウォール等セキュリティシステムの更新後に配信されなくなった。
現在は、システム委託会社にて日々更新が終了したかを手動で確認していることから、本機能を廃止する。

